



しんじょう中学校通信

～仲間とともに高めあい 豊かな学びと心を大切にする学校～

師走に入り、時の流れが加速しているように感じます。振り返ってみると、コロナ禍も一定、落ち着きを見せているものの、感染症対策は必要で、新型コロナウイルスの対応に追われた一年であったともいえます。そのような中ですが、授業や部活動をはじめ、学校行事についても、なんとか無事に終えることができました。生徒の皆さんの頑張りとともに、ご家庭や地域でのご理解やご支援の賜物であると感謝いたします。2学期末の良い締めくくりに向けて過ごしていきたいと思います。

さて、先日読んだ雑誌の記事に、渥美 万奈さんという名前を目にしました。「この人の名前、知っている」とピンと来た人はおられますか？私は、「誰だろう・・・？」とわかりませんでした。今夏のオリンピックで活躍したソフトボールの選手で決勝戦でショートのポジションで奇跡のダブルプレイを演じた選手だと紹介があり、すぐにその場面を思い出すことができました。記事には、次のようなことが書かれていました。



私は笑うことが苦手で、ソフトボールをしていても笑ったことがありませんでした。納得するプレイができなかった時には「どうしてできなかったんだろう」と喜ばず、「失敗してはいけない、自分でなんとかしなければいけない」と、つらい気持ちでソフトボールをしていました。けれども、あることをきっかけに変化が生まれました。1試合に3つのエラーをしてしまっただけで絶望的な気持ちになり自分では限界だと思って先輩に「守備を教えてください」とお願いしました。自分から頭を下げて教えて頂いたことで、精神的にひと皮むけた気がしました。今まで何でも自分で解決してきたけれども、本当の壁にぶち当たったときに、どうしようもなくなって変わるしかなかった。周りの人に頼るしかなかったのです。その後、直面するいろんな出来事を、すんなり受け入れられるようになりました。いろんなことが、いい方向に影響しオリンピックでのあのダブルプレイも奇跡ではなく必然で起きました・・・ (PHP884号より抜粋)

渥美さんが、どんな時にも自分の選んだソフトボールと向き合い、逃げなかったからこそ、そんな境地にたどり着いたのは確かでしょうが、この文章を読んで、2つのことを考えました。自分のしんどいことを誰かに話したり、人に頼ったりすることは勇気がいるけれども、話を聞いてくれる人や自分に向き合ってくれる人が存在するということは、とても大きな自分の力になるのだということです。渥美さんの場合は、選手としての絶望的な気持ちから頭を下げて教えてもらったということですが、深い意味で「人を頼るときがあってもいいんだ」ということを感じました。

もう一つは、毎日、生活する中で自分の思うようにいかない時、失敗が続くときなどたくさんあるけれども、そういった壁も、受け止め方次第で、自分のチャンスに変わる可能性を秘めているということです。新中生のみなさん、これから頑張らなくてはならないこともたくさん出てきますが、肩の力を少し抜いて、「あわてず」「あせらず」「あきらめず」に誰かに頼ったり、立ちあがる壁を前向きに受け止めてりして確かな自分の道を築いていってくれることを楽しみにしています。

生徒会が表彰を受けました

11月28日(日)にアミカホールで草津市青少年育成市民大会が行われました。本校の生徒会が、道德劇を中心に長年にわたり継続して活動に取り



り組んできたことに対して表彰していただきました。生徒会長が参加し、代表して表彰状を受け取りました。新堂中の卒業生の皆さんに敬意を表するとともに、誇りを持って、よき伝統を引き継いでいこうと決意を新たにしました。関係者の皆様、ありがとうございました



新生徒会がスタートしています

12月8日(水)の放課後、各学級の代表として代議員が参加し、後期の生徒会活動について質問や意見を出し合い無事に承認されました。3月まで各委員会での活動方針にそって取り組みを進め軌道に乗せていってください。**新生徒会のスローガン「煌(きらめき)～自分の意志を行動に～」**は、新中生のみなさんがエネルギッシュでいきいきと活動している姿がイメージでき、素晴らしいですね。今後の活動に期待しています。



地域でお世話になりました

1年生では11月26日(金)の午前中に校区内のフィールドワークを行いました。天候にも恵まれ、絶好のコンディションの中、新堂中校区内の名所や店舗などを自分たちでコースを決めて班ごとに巡りました。印岐志呂神社、橘堂、吉田玉栄堂さんをチェックポイントとし、かなりの距離を歩いたと思いますが、参加者全員が無事にゴールすることができました。途中、名物の「くしだんご」を味わうなど仲間とともに楽しく学べて、とても良い企画だと感じました。身近な地域でも知らないことも多く、歴史を感じるとともに新たな発見ができたのではないのでしょうか。協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



中学校給食がスタートします！

草津市では平成2年に一旦廃止になっていた中学校給食ですが整備計画がなされ、新たに配膳棟が完成、第二給食センターも地元で完成し、令和4年1月11日(火)より中学校給食がスタートすることになりました。温かくバランスのとれた、おいしい給食が提供していただけるということで楽しみにしています。職員も配膳や後始末などの方法について研修会を持ち、スムーズな実施に向けて取り組みを進めていますが、何より小学校時代に経験している生徒のみなさんに期待したいところです。また、安全で安心な給食となるよう保護者の皆さまとも連携しながら取り組んでいきたいと考えています。お世話になります関係者の方々、よろしくお願いします。初日のメニューを「カレーライス・ポテトサラダ・チキンカツ・みかん」と予想してみました。あくまで予想です。配布される献立メニューを楽しみにみてください。